

ラジオきしわだ番組審議委員会第 25 回議事録

開催日時 平成 27 年 6 月 19 日 14 時から 15 時
場所 ラジオきしわだ事務局

ご出席委員 泉原 一弥
片山 智信
杉本 昇
谷口 真澄
近松 健二
寺田 篤史
永谷 裕久

ご欠席委員 芦田 有香
西村 静代

局長 山田 剛 出席
理事長 梶野 昭太郎 同席
理事 片山陽子 同席

1. 番組編成他

番組審議委員長の永谷氏が開会を告げ、冒頭に梶野理事長より副委員長が空席のままになっているので、互選で選任いただきたい旨委員各位に依頼し、近松健二氏が選任され、就任を了承頂いた。次に永谷委員長より委員皆さんの要請として、昨年 1 2 月に就任した梶野理事長にラジオきしわだの今後のビジョンというか事業方針を聞きたいとの話があり、梶野理事長より以下のような説明があった。

設立当時かから「町おこし」と「防災」がラジオきしわだの事業方針の柱であり、今後もその方針で、特に今年の秋には免許の更新があり、まず市との防災協定に注力したいと考えている。これが進んでいないと免許の更新は難しいと考えられるのでと説明する。また運営については資金の獲得がもちろん必須で、営業として CM をがんばってとっていき、補助金を獲得する(すでに商工会議所に機材を更新するため補助金を申請し、7 月に結果が出る例も挙げる)、寄付金については府民税・市民税について公益市民税制が 27 年度より導入されるので、それを PR することによる増加を図るなどの方針を説明する。

もう一つ難聴地域を減らすことではテレビきしわだの再送信による聴取の方法を HP にも織り込み周知を図ることを説明する。

運転資金の獲得には音質のいい放送を流すのが第一歩だとかんがえている。そのために「ラジオ取り付け隊」という活動で、よく聞こえる春木や久米田を中心に商店やコンビニなどに無償でラジオを設置しラジオきしわだの放送を常時流してラジオきしわだ及びその番組の認知を高める活動を続けていることを紹介する。

長期的にはいい番組を、もっと地域の情報を放送していきたいと考えていることを表明する。

2. ご審議いただく番組

ROSA の Melodix Paradise (月曜日正午から放送・木曜日午後 2 時から再放送) を聴いていただく。山田局長より娯楽性の多い番組の中、この番組は教育的な要素を含む番組であること

を紹介する。泉原委員からは教育的な観点から勉強になる番組だと思うとの意見があった。永谷委員長からは、アジサイの名所として奈良の矢田寺を紹介していたが、岸和田あるいは付近にも名所があるのでそこを案内すればいいのではないかと、現地に立ってみて話すというのがいいのではないかとのご意見であった。山田局長よりいつもはご自分の行ったところを紹介していることを説明する。

寺田委員からは話が長い、一つの話は3分くらいが適当であるというご意見で、またBGMを流せばいいのではないかとアドバイスがあった。

永谷委員長からはテンポのいい人で、長さについてはゆっくり聴きたい人もいるし、それは好みの問題で、審議委員会として何分がいいとは言えないとのご意見であった。

もう一つご審議頂く番組は5月末から始まった火曜日の正午からの「ひとます昼's デー」。山田局長より、歌手の赤井銀次さんと喜多姫文（ひふみ）さんがパーソナリティを努め、自分達の曲やその他の曲をかけながら、お喋りを進める番組だが、この回は赤井さんが遅れて来ると言うハプニングがあったことも説明した。

永谷委員長からこの時間のリスナー層と合うのか、再放送はあるかとの質問があったが、山田局長より、赤井さんのスケジュールの都合で、この時間帯を希望されたこと、今のところは再放送はしていないと答える。他の委員からには、この二人の歌手のことやコンサートの事を皆が知っているようにしゃべっているが、番組の最初の方で自分たちのことなどを紹介あった方がリスナーには分かりやすいのではないかと御意見などが出た。山田局長より徐々に自己紹介などもして貰うが、基本的に番組としてはファンに向けて言っているというスタンスで、それに対して1時間の間に10通くらいのメール届く事を紹介、さらに異質な音楽観をもっているで、続けていくとおもしろいと思っていることを説明する。それに対しては、ファン層に特化した番組があったもいいというご意見もあった。山田局長より、この番組に限らず月に一度くらいは自己紹介をしてほしいと言っているが、番組が新しく始まったときはするが、だんだんその意識が薄れていくことを説明する。

3. その他のご意見他

寺田委員より、この会議の開催時間を夕方以降にした方がいいのではないかと提案があったが、他のメンバーの方々は現行のままの方が出席し易い方が多く、また永谷委員長からも事務局の稼働の時間帯にするのが普通だという意見もあり、現行の時間で続けることとなる。

片山委員からは出演者をはじめよくボランティアできてくれているという話があった。

泉原委員から岸和田のお店を紹介したり、取材に行くのに「岸なび」を活用すればいかかですかというアドバイスがあった。

次回の第26回番組審議委員会を、8月21日（金）午後2時から開催する事を決め閉会する。

以上